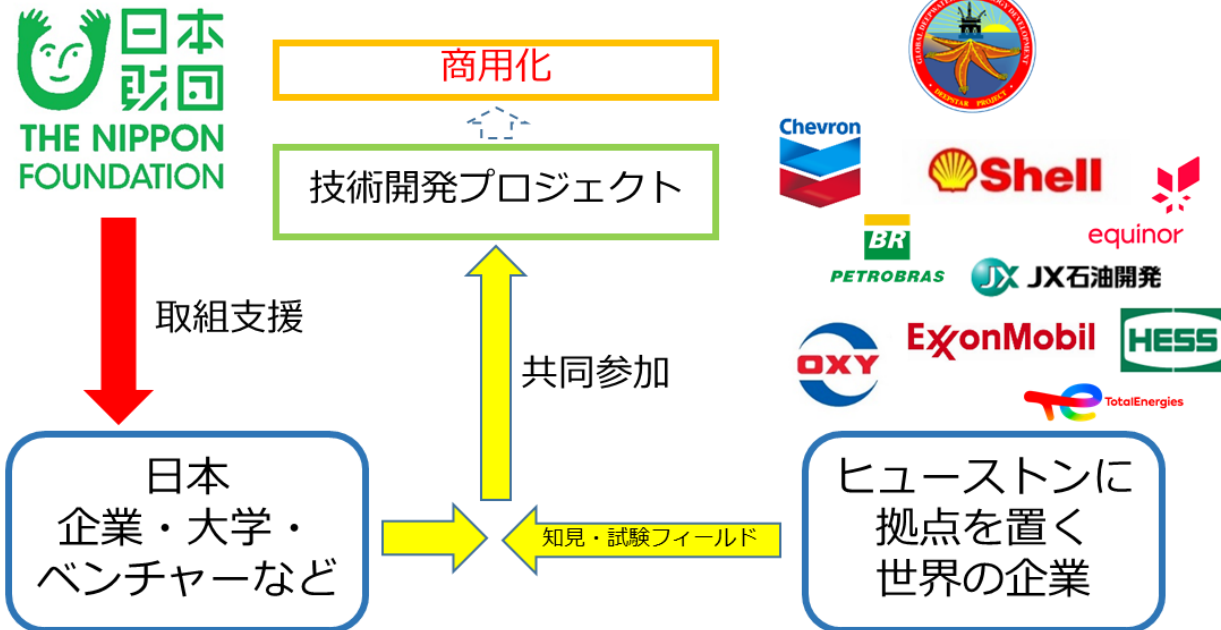


日本財団とDeepStarとの連携R&Dプログラム

- 日本財団とDeepStar※の間で、2018年5月に**MoUを締結**し、助成予算総額US \$10 million (約11億円) の**海洋石油・天然ガス分野の連携R&Dプログラム**を立ち上げ、**技術開発を促進** (～2023年4月)
- 2021年12月には**新たにMoUを締結**し、助成予算総額US \$10 million (約11億円) の海洋石油・天然ガス分野の**脱炭素化に向けた新たな連携R&Dプログラム**を立ち上げ、2022年6月から技術開発を開始 (～2026年4月)
- 日本企業と世界の主要エネルギー (石油) 会社 (スーパーメジャー等) が連携してR&Dを実施
- 日本財団は日本企業の取り組みを支援、DeepStarは海洋開発分野の知見・試験フィールドを日本企業等に提供 (指導・助言に係る人件費、試験フィールド・設備使用に係る経費を負担)



協力覚書署名の様様



2018年5月 ヒューストンにて



2021年12月 オンラインにて

※上流企業と呼ばれるChevron (米国)、Shell (オランダ・英国)、Equinor (ノルウェー) など、世界中の海洋石油・天然ガスの探査・開発・生産を担う企業や、これら企業に製品・サービスを提供する企業、大学、研究機関などから成る海洋技術開発のコンソーシアム